CMゲージ　TZ-1000　取扱説明書
(クラック ムーブメント)

TZ-1000は建造物に生じたひび割れの幅、挙動変化を計測する簡易ひび割れ測定ゲージです。対象となるひび割れ上に貼り付け、定期的に計測することで、0.05mm単位の微少な挙動が確認できます。土木、建築構造物の歪み、ひび割れ等の動きを測定できます。

● 取り付け方法

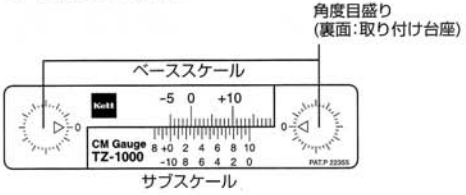
1. 左右の取り付け台座の三角マークと角度目盛りの'0'を合わせます。
2. ベーススケールとサブスケールの0点を合わせます。[図-1]
3. 取り付け台座の底面に付属の接着剤を塗り、上記0点をひび割れの中心線と一致させ、ひび割れをまたぐように貼り付けます。ベーススケールとサブスケールは、ひび割れの動きに伴い伸縮しますので、この変化を計測します。[図-2.3]
   接着の方法は裏面の接着剤メーカーの説明書をお読みください。

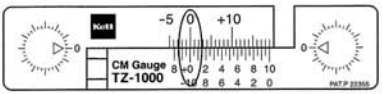
● 計測方法

1. サブスケールの0点がベーススケールのどの位置(目盛り)を示しているかを読み取り、1mm単位の計測をします。[図-4]
2. つぎにベーススケールの目盛りと、サブスケールの目盛りが合致しまする位置を見つけます。ここで0.05mm単位の数値を読み取ることができます。[図-5]
3. 取り付け台座の三角マークで角度変化も計測できます。

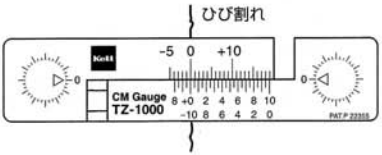
注意　1. サブスケール上段の数値(+)はクラックの拡大時、下段の数値 (−)はクラック縮小時に適用します。
2. 上下の目盛の合致点がベーススケールの19mmを越えている場合は、サブスケールの0点以下の目盛りで一致した位置を読み取ります。

● 各部の名称

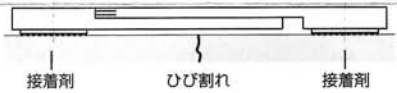




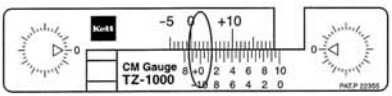
[図-1]



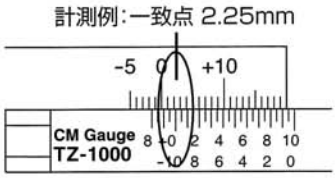
[図-2]



[図-3]



[図-4]



[図-5]

計測範囲　−5mm〜5.7mm(分解能0.05mmの場合)
　　−5mm〜19mm(分解能1mmの場合)

Kett
株式会社ケツト科学研究所
東京都大田区南馬込1-8-1 〒143-8507
TEL(03)3776-1111　FAX(03)3772-3001
URL http://www.kett.co.jp/ E-mail sales@kett.co.jp

0211-MA-0201-002K

簡単・安心・便利を実現した セメダイン ペグα 強力

特　長

●混ぜずに簡単!
2液タイプなのに混ぜる面倒がありません。A液とB液をそれぞれ塗って、押しつける様に貼るだけなのでとても簡単です。

すぐつく Wパワー よくつく

●すぐつき、より強靭なWパワー!
A液(ゼリー状瞬間接着剤)がB液(弾性接着剤)に触れるとすばやく接着=すぐつく。B液が固まるにつれて強靭さが増す=よくつく。便利と安心を両立したWパワーシステムです。

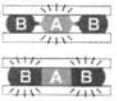
●凹凸ザラザラ、なんでも平気!
ペグアルファのB液は、固まった後もゴムのような弾力性を持ち、ショックを吸収するのではがれにくいのです。

●水にも強い、タフな接着!
B液の持つ耐水性能が、屋外での使用でも高い耐久性を発揮します。

ペグアルファの接着のしくみ

2液でも、混ぜずに簡単に使えるWパワーシステム

① 便利!「速い接着」…瞬間パワー
A液は、B液に触れると瞬時に固まります。
② 強い!「タフな接着」…弾性パワー
B液は、徐々に固まっていき、数時間でしっかり弾性接着。ショックにも熱にも水にも強い、強靭な接着力を発揮します。(ひと晩おけば完璧です。)



用　途

●表札の取付け　●ポストの取付け　●車のサイドモールの取付け

●家具の小口モールの取付け　●陶磁器の修理　●布、革の接着

●手芸、工作　●フックの取付け　●吸盤の接着

○使用量の目安／10.5cm角のタイルが9枚ほど貼れます。
※ポリエチレン、ポリプロピレン、ナイロン、軟質ビニール、フッ素樹脂、シリコーンゴム、ガラス、発泡スチロールなどは接着しません。

使い方　絶対に、A液とB液を混ぜないこと

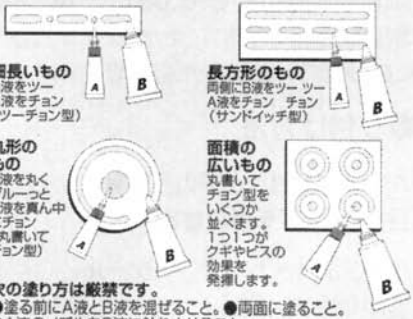
●A液の開封の仕方
チューブを持ち、ノズルを時計回りにねじ込むと、開封します。

①まず、B液を「線状」あるいは「円状」に塗ります。
②次に、A液をB液の近くに「点状」に塗ります。

※注意:A液のノズルの先を、絶対にB液につけないこと。すぐに反応して、A液がチューブ内で固まってしまいます。
③すぐに貼りあわせて押しつければ、10秒から30秒で接着できます。

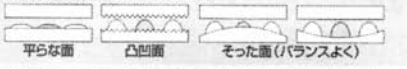
ペグアルファの上手なぬり方

※接着物を貼りつけたときに、押しつけられたA液とB液が触れあう位の距離を離して塗るのがポイントです。



次の塗り方は厳禁です。
●塗る前にA液とB液を混ぜること。●両面に塗ること。
●A液のノズルをB液に触れさせること。

塗る量のめど
接着するものを押しつけたときに、塗った液が押し広がり、A液とB液が接触するように、充分な量を塗ってください。



※廃棄の方法　使い切ってから燃えないゴミとして捨ててください。

応急処置と注意

応急処置

●気分が悪くなるなどの異常を感じた場合は、すぐに空気の新鮮な場所に移動し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
●体質によってかぶれることがあるので、硬化前に皮フについたらすぐに塗料うすめ液でふき取り、石鹸と水でよく洗い落とす。
●あやまって目に入ったときは、すぐに洗眼し、医師の手当てを受けること。無理にはがそうとしたり、目をこすったりは絶対にしないこと。

注　意

●火気のあるところでは使用しない。
●使用時および使用後しばらくは、換気を注意よくすること。
●子供の手の届かないところに置き、いたずらをしないように注意する。
●接着用途以外には使用しない。
●直射日光のあたらない涼しいところに保管すること。

A液の注意

●この接着剤は皮フを瞬時に接着するため、十分に注意すること。指を接着したときは、お湯の中でゆっくりともみほぐしてからはがすか瞬間接着剤はがしを使用すること。
●布や革に付着すると発熱するので、手袋やズボンなどにたらさないよう注意すること。